

のしろ市議会だより

わたし まち

2015年(平成27年)4月25日 第36号



3歳児健診の様子

◆特集◆

能代市保健センター 3歳児健診

元気で笑顔あふれる天使たちに
会いに行きました

特集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 P

3月定例会の概要・議会の主な動き・

審議結果一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 P～6 P

一般質問・

議会運営委員会行政視察報告・・・・・・ 7 P～10 P

平成26年度議員の政務活動費の内訳・・・・ 11 P

各委員会での主な審議結果・・・・・・ 12 P～13 P

議長の主な活動内容ほか・・・・・・・・・・ 14 P

特集 能代市保健センター 3歳児健診

インタビュー

元気で笑顔あふれる天使たちに会いに行きました。3歳児健診（乳幼児健康診査）

2月19日木曜日、能代山本医師会病院横にある能代市保健センターで行われた3歳児健診にお邪魔してきました。当日は小児科医、歯科医、保健師、栄養士、歯科衛生士、看護師など総勢21名の体制で、対象児26名の健診を行っていました。

乳幼児健診について教えてください。

能代市では4カ月児、10カ月児、1歳6カ月児、2歳児歯科（2歳6カ月）、3歳児（3歳6カ月）の健診を行っています。乳幼児健診は子供の心身の正常な発育・発達を確認するためにもとても大事なものです。健診では能代市山本郡医師会・歯科医師会の協力のもと、小児科医、歯科医の診察が行われます。

また、保健師、看護師、栄養士、歯科衛生士がさまざまな悩みや相談に対応しています。

健診ではどんなことをしていますか

健診では、小児科医、歯科医師の健診のほか、栄養士や保健師などによる個別相談で、身体・情緒・言葉などの発育・発達状況の確認や、予防接種の状況、集団とのかわり、周りの家族とのかわりなど、多くの相談に乗っています。

健診後に皆さんで打ち合わせをしていたようですが？

健診終了後は、参加したスタッフによるカンファレンスが行われ、医師からのアドバイスも含め、気になることや、フォローが必要なことなどをミーティングで出し合っています。



カンファレンスの様子



健診率はどうですか？

3歳児健診の受診率は毎年95%程度で、他の乳幼児健診も97～98%、4カ月健診はほぼ100%と関心の高さが伺える受診率です。

健診にはどんな思いで臨んでいますか？

3歳児にもなると、自己主張の出でくる頃で、子供一人一人の個性を大事にしながら、安心・安全に子育てすることを願い、3歳児の成長・発達について講話などを通じてさまざまな情報を伝えていきます。また、乳幼児健診は、保護者同士の情報交換の場になっています。

最後にPRをお願いします。

保健センターまでの交通手段のない方には送迎も対応しています。また、水痘・溶連菌感染症など感染症にかかった場合、翌月の健診の問い合わせ、お子さんの発育・発達のことなど、いつでも保健センター（電話5812838）で相談に乗ります。

乳幼児健診については、能代市のホームページや毎年4月の広報のしろに1年分の日程を載せていますので、お子さまの健診日のチェックをお願いします。また、毎月の広報のしろに翌月の健診日の予定や連絡事項を載せていますので、目を通していただくと幸いです。

インタビューを終えて

健診に参加するスタッフ全員が、目配り、心配りをして、お子さんたちの健やかな成長を願っているのが、とても強く感じられました。

（菊地時子、渡邊正人）

3月定例会の概要

27年度一般会計予算は賛成多数で可決

賛成多数で可決

3月定例会は、3月3日から24日まで22日間の会期で行われました。

議案については、27年度一般会計予算案などが提案され、一般会計と10の特別会計のほか、2つの企業会計合わせて総額508億7685万5千円の各予算と条例等を審議しました。採決の結果、53の議案と議員発議の条例改正1件、意見書2件を可決、承認、同意しました。



主な単行議案

◆能代市行政手続条例の一部を改正します

行政手続法の一部改正に伴い、行政指導の方式の規定等を追加します。

◆特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び能代市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正します

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、改正します。

◆能代市消防団条例の一部を改正します

能代市消防団員の出場時に支給する費用弁償額を引き上げます。

◆庁舎整備事業新庁舎建設工事（建築主体工事）の請負契約を締結します

契約額は23億1768万円で、契約の相手方は、大森・中田・大高特定建設工事共同企業体です。

◆庁舎整備事業新庁舎建設工事（電気設備工事）の請負契約を締結します

契約額は2億4537万6千円で、契約の相手方は、能代電設・石井電気・赤塚電気特定建設工事共同企業体です。

◆庁舎整備事業新庁舎建設工事（空調和設備工事）の請負契約を締結します

契約額は2億5347万6千円で、契約の相手方は、協立・柴田ボイラ特定建設工事共同企業体です。

◆庁舎整備事業第一駐車場（さくら庭）建設工事（建築主体工事）の請負契約を締結します

契約額は1億9872万円で、契約の相手方は、成田建設株式会社です。

◆能代市過疎地域自立促進計画を変更します

日影沢最終処分場施設延命事業、し尿処理施設整備事業、能代球場改修事業を追加します。

◆能代市手数料条例の一部を改正します

二ツ井地区で実施していた集団検診の廃止に伴い、集団検診に係る手数料を廃止します。

◆能代市保育の実施に関する条例を廃止します

児童福祉法の一部改正に伴い、廃止します。

◆能代市保育所条例の一部を改正します

児童福祉法の一部改正に伴い、市が設置する保育所における保育料を定めます。

◆能代市高齢者保養センター廃止に伴い、条例を廃止します

◆能代市高齢者ふれあい交流施設条例を制定します

高齢者の健康増進や交流促進等を図るため、能代市高齢者ふれあい交流施設を設置します。

◆能代市介護保険条例の一部を改正します

27年度から29年度までの介護保険料の額等を定めます。

◆能代市老人デイサービスセンター条例及び能代市認知症老人グループホーム条例の一部を改正します

介護保険法の一部改正に伴い、改正します。

◆能代市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正します

介護保険法及び指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準の省令の一部改正に伴い、改正します。

◆土地を処分します

二ツ井テニスコート及び遊びの広場の土地を一般国道7号改築二ツ井今泉道路工事用地として処分します。

◆能代市商工業振興促進条例の一部を改正します

工場等の新設等に対する奨励措置について、再生可能エネルギー発電事業所等を対象に加えるとともに、適用期間を延長します。

◆能代市道路占用料徴収条例の一部を改正します

道路法施行令の一部改正に伴い、道路占用料の額を改定します。

◆能代市営住宅管理条例の一部を改正します

市営松山町住宅駐車場を設置します。

◆能代市水道事業等及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正します

能代市公共下水道事業計画の区域を拡大します。

専決処分の承認

◆平成26年度能代市一般会計補正予算（第6号）

除排雪対策費にかかる必要な経費を専決処分しました。

26年度 一般会計補正予算

補正予算（第7号）は5億10万円の減額で、予算総額は264億6554万7千円となりました。

補正予算の主な内容・事業

◆保育環境総合整備事業

2348万3千円

保護者が安心して子供を預けることができるよう、保育所及び児童館等の保育環境を整備します。

◆移住定住支援事業（商工費）

1403万2千円

移住、定住を促進するため、就業や起業、商品開発等に対して総合的に支援します。

◆プレミアム付き商品券発行事業

1億2317万1千円

市内の商店等で使用できるプレミアム付き商品券を発行することによ

り、地元消費を拡大し、地域経済を活性化します。

◆地域資源を活用した地域プロモーション推進事業

3307万5千円

地域資源を活用した地域プロモーションを推進することにより、市の認知度の向上と交流人口の拡大、経済活性化を図ります。

特別会計補正予算

- ・簡易水道事業特別会計補正予算
- ・浄化槽整備事業特別会計補正予算
- ・浅内財産区特別会計補正予算
- ・鶴形財産区特別会計補正予算
- ・檜山財産区特別会計補正予算
- ・国民健康保険特別会計補正予算
- ・後期高齢者医療特別会計補正予算
- ・介護保険特別会計補正予算

企業会計補正予算

- ・水道事業会計補正予算
- ・下水道事業会計補正予算

27年度 一般会計予算

27年度当初予算は、2993億9600万円で、前年度の当初予算と比較して14・8%、額にして37億8500万円の増となっています。

採決の結果、賛成多数で可決しました。（可決18人、否決2人）

当初予算の主な新規事業

◆道の駅ふたついい整備事業

4861万2千円

道の駅ふたついいの基本設計委託、造成基本設計委託等を行います。

◆市制施行10周年記念事業

311万3千円

式典及び記念講演会を開催します。

◆固定資産台帳整備及び公共施設等総合管理計画策定事業

1940万8千円

固定資産台帳整備及び公共施設等総合管理計画策定事業を委託します。

◆社会保障・税番号制度システム整備事業

7454万4千円

社会保障・税番号制度導入に係る経費です。（団体内統合宛名情報システム整備等、税務システム整備）。

◆農業委員会委員選挙費

1037万1千円

任期満了に伴う農業委員会委員一般選挙に係る経費です。

◆国勢調査費

2378万6千円

国勢調査の実施に係る経費です。

◆保育所等施設整備費補助金

2億3998万7千円

幼保連携型認定こども園の新築工事に対して補助します。

◆子ども・子育て支援事業（施設型

給付費・委託費）

10億8830万5千円

子ども・子育て新制度に基づく保育所、認定こども園等の児童に係る保育費用を支給します。

◆高齢者ふれあい交流施設管理費

1045万7千円

◆畑作拡大総合支援事業

1500万円

畑作機械施設等導入、戦略作物生産拡大、地力強化対策に対して補助します。

◆民有林整備促進事業

2701万8千円

森林経営計画を策定した森林の下刈から間伐までの造林保育事業に対して補助します。

◆耐震補強事業（中学校）

9432万9千円

能代第一中学校体育館、二ツ井中学校体育館及び武道場の非構造部材耐震改修工事等を行います。

◆中央公民館設備改修事業

2965万6千円

中央公民館冷暖房用ファンコイル配管改修工事を行います。

◆能代球場整備事業

4億6132万2千円

能代球場バックスクリーン、スタンドベンチ、本部席、フェンス、グラウンド等改修工事を行います。

27年度 特別会計予算

- ・簡易水道事業特別会計予算
- ・農業集落排水事業特別会計
- ・浄化槽整備事業特別会計予算
- ・浅内財産区特別会計予算
- ・常盤財産区特別会計予算
- ・鶴形財産区特別会計予算
- ・檜山財産区特別会計予算
- ・国民健康保険特別会計予算
- ・後期高齢者医療特別会計予算
- ・介護保険特別会計予算

27年度 企業会計予算

- 水道事業会計予算
- 下水道事業会計予算

その他可決された議案

- 各特別会計への繰入れ（簡易水道事業、農業集落排水事業、浄化槽整備事業）

人事案件

次の人事案件に同意しました。

- 教育委員会委員 中嶋佐千子

- 人權擁護委員
- | | | | |
|-------|------|------|------|
| 佐々木信子 | 清水博文 | 山内大地 | 三浦洋子 |
|-------|------|------|------|

※敬称は省略させていただきます。

議会の主な動き

●
1
月

- 14日・議会だより編集委員会
- 16日・議会運営委員会

- 26日・文教民生委員会協議会
- 28日・総務企画委員会協議会

●
2
月

- ・ 会派代表者会議
- ・ 議会運営委員会

●
3
月

- 3日・3月定例会（24日まで）
・議会運営委員会

10
日

- ・ 議会運営委員会
- ・ 議会運営委員会協議会

16
日

- 17日・各常任委員会

19
日

- 24日・議会運営委員会

審 議 結 果 一 覽

議案番号等	議案名	平政・公明党 (議長を除く)					よねしろ・立 志 会			改革のしろ			希 望		日本共産党	市民の声	イコールの会	採決結果					
		渡邊	落合	渡辺	針金	藤原	小野	菅原	庄司	伊藤	落合	安岡	畠山	中田	佐藤	安井	武田		菊地	小林	藤田	渡辺	原田
		正人	範良	優子	勝彦	良範	立	隆文	紘八	洋文	康友	明雄	一男	満	智一	和則	正廣		時彦	秀彦	芳美	勝	悦子
(承) 1	専決処分した平成26年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて							欠		全		会		一		致						承認	
1	能代市行政手続条例の一部改正について							欠		全		会		一		致						可決	
2	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び能代市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について							欠		全		会		一		致						可決	
3	能代市消防団条例の一部改正について							欠		全		会		一		致						可決	
4	庁舎整備事業新庁舎建設工事(建築主体工事)の請負契約について									全		会		一		致						可決	
5	庁舎整備事業新庁舎建設工事(電気設備工事)の請負契約について									全		会		一		致						可決	
6	庁舎整備事業新庁舎建設工事(空調調和設備工事)の請負契約について									全		会		一		致						可決	
7	庁舎整備事業第一駐車場(さくら庭)建設工事(建築主体工事)の請負契約について									全		会		一		致						可決	
8	能代市過疎地域自立促進計画の変更について							欠		全		会		一		致						可決	
9	能代市手数料条例の一部改正について							欠		全		会		一		致						可決	
10	能代市保育の実施に関する条例の廃止について							欠		全		会		一		致						可決	
11	能代市保育所条例の一部改正について							欠		全		会		一		致						採択	
12	能代市高齢者保養センター条例の廃止について							欠		全		会		一		致						可決	
13	高齢者ふれあい交流施設条例の制定について							欠		全		会		一		致						可決	
14	能代市介護保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	可決	

(次ページへ続く)

○：贊成 ●：反對 欠：欠席

議案番号等	議案名	平政・公明党 (議長を除く)					よねしろ・ 立 志 会			改革のしろ			希 望		日本共産党	市民の 声	イ コ ル の 会	採 決 結 果						
		渡 邊 正 人	落 合 範 良	渡 辺 優 子	針 金 勝 彦	藤 原 良 範	小 野 立	菅 原 隆 文	庄 司 紘 八	伊 藤 洋 文	落 合 康 友	安 岡 明 雄	嶋 山 一 男	中 田 満	佐 藤 智 一	安 井 和 則	武 田 正 廣		菊 地 時 子	小 林 秀 彦	藤 田 克 美	渡 辺 芳 勝	原 田 悦 子	
15	能代市老人デイサービスセンター条例及び能代市認知症老人グループホーム条例の一部改正について							欠		全	会			一	致								可 決	
16	能代市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について							欠		全	会			一	致								可 決	
17	能代市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について							欠		全	会			一	致								可 決	
18	土地の処分について							欠		全	会			一	致								可 決	
19	能代市商工業振興促進条例の一部改正について							欠		全	会			一	致								可 決	
20	能代市道路占用料徴収条例の一部改正について							欠		全	会			一	致								可 決	
21	能代市営住宅管理条例の一部改正について							欠		全	会			一	致								可 決	
22	能代市水道事業等及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について							欠		全	会			一	致								可 決	
23	能代市簡易水道事業特別会計への繰入れについて							欠		全	会			一	致								可 決	
24	能代市農業集落排水事業特別会計への繰入れについて							欠		全	会			一	致								可 決	
25	能代市浄化槽整備事業特別会計への繰入れについて							欠		全	会			一	致								可 決	
26	平成26年度能代市一般会計補正予算							欠		全	会			一	致								可 決	
27	平成26年度能代市簡易水道事業特別会計補正予算							欠		全	会			一	致								可 決	
28	平成26年度能代市浄化槽整備事業特別会計補正予算							欠		全	会			一	致								可 決	
29	平成26年度能代市浅内財産区特別会計補正予算							欠		全	会			一	致								可 決	
30	平成26年度能代市鶴形財産区特別会計補正予算							欠		全	会			一	致								可 決	
31	平成26年度能代市檜山財産区特別会計補正予算							欠		全	会			一	致								可 決	
32	平成26年度能代市国民健康保険特別会計補正予算							欠		全	会			一	致								可 決	
33	平成26年度能代市後期高齢者医療特別会計補正予算							欠		全	会			一	致								可 決	
34	平成26年度能代市介護保険特別会計補正予算							欠		全	会			一	致								可 決	
35	平成26年度能代市水道事業会計補正予算							欠		全	会			一	致								可 決	
36	平成26年度能代市下水道事業会計補正予算							欠		全	会			一	致								可 決	
37	平成27年度能代市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	可 決	
38	平成27年度能代市簡易水道事業特別会計予算							欠		全	会			一	致								可 決	
39	平成27年度能代市農業集落排水事業特別会計予算							欠		全	会			一	致								可 決	
40	平成27年度能代市浄化槽整備事業特別会計予算							欠		全	会			一	致								可 決	
41	平成27年度能代市浅内財産区特別会計予算							欠		全	会			一	致								可 決	
42	平成27年度能代市常盤財産区特別会計予算							欠		全	会			一	致								可 決	
43	平成27年度能代市鶴形財産区特別会計予算							欠		全	会			一	致								可 決	
44	平成27年度能代市檜山財産区特別会計予算							欠		全	会			一	致								可 決	
45	平成27年度能代市国民健康保険特別会計予算							欠		全	会			一	致								可 決	
46	平成27年度能代市後期高齢者医療特別会計予算							欠		全	会			一	致								可 決	
47	平成27年度能代市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	可 決	
48	平成27年度能代市水道事業会計予算							欠		全	会			一	致								可 決	
49	平成27年度能代市下水道事業会計予算							欠		全	会			一	致								可 決	
50	教育委員会委員の任命について							欠		全	会			一	致								同 意	
51	固定資産評価審査委員会委員の選任について							欠		全	会			一	致								同 意	
52	人権擁護委員の候補者の推薦について							欠		全	会			一	致								同 意	
(議)1	能代市議会委員会条例の一部改正について							欠		全	会			一	致								可 決	
(議)2	雇用の創出と安定に資する政策の実施を求める意見書提出について							欠		全	会			一	致								可 決	
(議)3	介護報酬の引き下げに反対し、介護事業所の経営安定と介護労働者の処遇改善を求める意見書提出について							欠		全	会			一	致								可 決	
陳21	最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書提出について	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	項目1. 政府は、ワーキング・プアをなくすため、最低賃金の大幅引き上げを行なうこと。	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	不 採 択	
	項目2. 政府は、全国一律最低賃金制度の確立等、地域間格差を縮小させるための施策を進めること。	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	採 択
	項目3. 政府は、中小企業への支援策を拡充すること。中小企業負担を軽減するための直接支援として、中小企業とそこで働く労働者の社会保険料負担の減免制度を実現すること。	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	採 択
	項目4. 政府は、中小企業に対する代金の買い叩きや支払い遅延等をなくすため、中小企業憲章をふまえて、中小企業基本法、下請二法、独占禁止法を改正すること。	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	採 択
陳22	項目5. 政府は、雇用の創出と安定に資する政策を実施すること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採 択
	労働時間法制の規制強化と安定雇用の確立を求める意見書提出について	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	採 択
陳23	介護報酬の引き下げに反対し、介護事業所の経営安定と介護労働者の処遇改善を求める意見書提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採 択
陳12 (継続審査)	労働法制の改悪に反対し安定した雇用の実現を求める意見書提出について	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	採 択

○：賛成 ●：反対 欠：欠席

落合 範良

(平政・公明党)

27年度当初予算と財政見通し

質 4つの重点事項が示されており例年以上に積極的な予算と思うが課題解決にどのように取り組むのか、また、米価下落等で個人消費が落ち市税の増は見込めない中、今後の財政見通しは。

答 重点事項に人口減少問題への対応等、横断的な視点も取り入れ、的確にスピード感を持って取り組むこととしている。今後は、市税の減少傾向が続くほか、地方交付税についても減額が懸念されるが、基金残高や市債の実質負担率等からみて、将来的にも財政運営上、支障を来さないものと考えている。

基幹産業である農林業の振興

質 木材伐採搬出コスト削減のため路網整備をさらに積極的に進めるべきと思う。市の森林整備計画に目標は1ヘクタール当たり60メートル、90メートルと掲載されているが、現在の進捗状況は。

答 20年度以降、林道をはじめとした基幹路網を1万1875メートル、森林作業道の細部路網を3万3508メートル整備している。さらに、27年度において林業専用道3路線の整備を計画しているほか、今後伐期を迎えるスギ民有林を中心に引き続き、路網整備を進めていきたいと考えている。

その他の質問事項

○松くい虫に強いクロマツの補植
○幹線道路で地吹雪区間の安全確保

小野 立

(よねしろ・立志会)

民意に基づく軌道修正は本当に不可能か

質 地方自治には本来なじまない話だが、本市議会は現在、市長と党が多数を占め市長提案は全て通る状況にある。市長提出なら修正議案も通るだろう。民意に基づく修正は不可能なのか。

答 施策を進めるに当たっては、さまざまな機会を通じて市民の皆様の御意見等を把握し、できる限り施策に反映させるよう努めている。市として、十分検討した上で必要な施策であるとの判断に立ち、議会に提案し、議決いただいた施策の大きな方向づけについては、修正は難しいものと考えている。

観光拠点整備事業、アンケート実施を

質 大型七夕を展示する観光拠点整備事業には多額の出費を要するが、建設には賛否両論がある。事業を実施する前に、まず建設の是非を問う市民意向調査が必須と考えるが御所見を伺う。

答 現在、基本計画検討委員会で御意見を伺っており、また、市民からも意見募集を行っている。今後、たたき台を素案にした上で、パブリックコメントを行うこととしており、今のところ、市民への意向調査等の実施は考えていない。

その他の質問事項

○施策に対する市民の同意とは何か
○移住促進。空き家バンクの創設を
○大型七夕。補助金頼みの違和感

佐藤 智一

(希望)

医療費助成を中学生まで拡充する考えは

質 県内他市においても中学生までを対象として医療費が無料となってきた。移住定住の観点からも早期拡充する考えはあるか。

答 多額の一般財源が必要となることから、現時点での助成拡充は困難であると考えているが、27年度に策定する地方版総合戦略において、子育て支援に関する施策の充実を柱の一つとすることとしており、その中で検討していきたいと考えている。

市道河戸川相染森線へ防雪柵設置予定は

質 冬期間吹きだまりにより非常に危険な区間となっている。通学路でもあるため早期対応を。

答 市では、冬期における市民生活等に影響がないようパトロールを行い、吹きだまりや吹雪により通行に支障を来すおそれがある路線については、除雪車の出動により、道路交通の安全確保に努めている。防雪柵の設置については、交通量や道路状況等を確認しながら、今後、仮設式防雪柵の設置を含め検討していきたい。

その他の質問事項

○空家対策に固定資産税優遇措置は
○避難場所公衆無線LAN整備は
○防災情報周知にLINE活用を

落合 康友

(改革のしろ)

補助金に依存しない公民連携のまちづくり

【質】 地方創生のパイオニア、岩手県紫波町のオガールプロジェクト。公民連携手法や民間金融と連携した補助金に依存しないまちづくりの考え方を市にも導入できないか。

【答】 市としては、最小の経費で最大の効果を目指す考えで事業に取り組んできており、今後、この考えを基本としていきたい。事業に取り組む際は、施設の運営方法等も含めて補助金や交付金、起債等の財源の状況や公民連携手法等についても比較検討しながら、総合的に判断していきたいと考えている。

障がい者に優しいまち能代へ

【質】 障がい者の家族の高齢化が進み、ひとり暮らしや家族暮らしの割合が増加傾向にあり、身寄りをなくす障がい者への対応は早急の課題。今後のグループホームの整備はいかに。

【答】 25年度における市内のグループホームの状況は、6カ所、総定員は31人であるが、障がい者計画案では、34年度において総定員を58人の目標値としている。実施主体となる社会福祉法人等と連携して整備促進を図り、要件を満たした場合は、社会福祉法人の助成に関する条例に基づき支援していく。

その他の質問事項

- 大型七夕観光拠点施設
- 市長の経営者意識
- イオン出店の信憑性の確認

菊地 時子

(日本共産党)

国民健康保険税の引き下げ

【質】 国保世帯の平均所得も不況の深刻化、非正規労働者の流入、年金生活者の増加で下がる中、1人当たりの保険税は上がっている。暮らしと健康が守られるように税の引き下げを。

【答】 27年度当初予算においては、所得の減少等により大幅な国保税の減となり、単年度収支では赤字となっている。28年度以降を推計しても、国保財政は厳しい状況が続くと見込まれることから、現時点では国保税を引き下げる状況にはないと考えている。

災害時における福祉避難所の役割と設置

【質】 災害発生時、高齢者、障がい者、乳幼児など配慮を必要とする被災者の避難所として福祉避難所の設置が法的に規定されたが、市の設置状況、運営、管理について伺う。

【答】 現在、市内92カ所の避難所のうち4カ所を福祉避難所として指定している。運営・管理は、一般の避難所と同様に、避難している地域の皆さんの自助・共助の取り組みによる自主的な運営を基本とするが、災害ボランティアや看護・介護の専門スタッフが支援者として運営にかかわることになる。

その他の質問事項

- 国保の広域化に対する考え
- 孤立する若者への支援

藤田 克美

(市民の声)

森林・林業・木材産業

【質】 森林整備を加速化させる施策に取り組むべき。

【答】 森林の境界が不明確であることが、森林整備が進まない原因のひとつとされていることから、これを明確化するための経費に対し、1ヘクタール当たり5万円を上限に補助する森林境界明確化事業を創設した。こうした取り組みを通じ持続可能な林業経営を推進していきたいと考えている。

公立小・中学校の統廃合の手引き

【質】 児童数が減少していく中、公立小・中学校の統廃合、もしくは存続の方向を早期に明らかにすべき。

【答】 児童数の推移や適切な教育環境にあるのかなどを勘案し、保護者や地域の方々の御意見も伺いながら、学校統合の方向性について検討したいと考えている。

その他の質問事項

- 地域資源ゼオライト
- 閉校舎や閉園舎の利活用

原田悦子

(イコールの会)

小・中学校の統合計画はあるか

質 市内の高等学校の統合計画が進んでいるが、小・中学校の今年度の児童生徒数の状況と今後の学校統合の見通しは。

答 小学校においては、児童数が20人台の学校が4校となっており、朴瀬小学校と崇徳小学校が22人、竹生小学校と鶴形小学校が28人で、複式学級を2学級ずつ設置している。現在、学校統合の具体的な検討は行っていないが、児童数の推移等を勘案し、今後の学校統合の方向性について検討したい。

大型セタ、観光拠点施設

質 参考になっている青森県五所川原市の立佞武多の館とは、やり手の気質も含め、その比となるものではない。建設には賛否両論はつきものだが、今後どのように進めるのか。

答 施設整備基本計画策定のため、検討委員会を立ち上げ、基本計画たたき台を基に検討していただいており、この中で参考とするため、市民の皆様からも御意見を募集している。今後、基本計画案を作成した上でパブリックコメントを実施し、成案にしたいと考えており、計画策定段階から慎重に進めたいと考えている。

その他の質問事項

- 地方創生に係る交付金
- 陸上競技場、市民球場の駐車場
- 能代産業廃棄物処理センター

渡辺優子

(平政・公明党)

乗り合いバスと駅の整備

質 地方創生の取り組みにあわせ、市の政策として駅の整備や地域の実情に応じた移動環境の整備が必要と考えられる。秋田空港からの乗り合いバスの運行や東能代駅整備の考えは。

答 より効率的で利便性の高い移動手段として、秋田空港と能代を直結する乗り合いバス路線の新設等が考えられるが、現時点では困難であると考えている。また、鉄道の玄関口である東能代駅は重要な役割を担うものと認識しており、事業実施主体となるJR側の意向等をお聞きしたいと考えている。

企業子宝率の活用

質 企業子宝率は、従業員が在職期間に何人の子宝に恵まれるかを推計する指標。市でもこれを活用し、子育てしやすい会社を発掘、支援し安心して子供を産み育てられる環境を整備すべき。

答 市では、子育てをしながら働きやすい環境整備のため、保育所の延長保育、休日保育、病児・病後児保育等の実施、留守家庭児童会の整備や利用時間の延長等を行っている。子供を産み育てやすい環境整備のため、今後、企業子宝率の活用については、調査、研究したいと考えている。

その他の質問事項

- コンビニ健診
- 投票率向上のための施策

安岡明雄

(改革のしる)

民生委員児童委員活動の課題と市の対応

質 相談内容が複雑、多様化し解決困難な事例が発生するなど、負担が増大している。円滑かつ効果的に活動できるように、市もサポート体制を強化する必要があるのではないかと。

答 民生委員の重要な活動の一つとして、安否や健康状態の確認等を行う見守り活動があるが、その中でも災害が発生した場合に支援を要する方については、市が社会福祉協議会へ委託して巡回相談を行っている。今後、負担軽減となる民生委員のサポート体制について、他市の事例も参考にしながら研究していく。

能代市総合戦略をどう策定するか

質 今後の能代市をどうしていくか。そのために何をしていくか。何ができるか。住民も行政も自分事として考えること。住民の声を反映し地域に合った、納得できる戦略策定を。

答 住民や産官学金労言で構成する戦略会議を立ち上げ、これまで以上に広範な意見・知見を活用しながら、戦略を推進していきたい。また、戦略会議やパブリックコメント等の実施により、市民の声を反映した能代市総合戦略となるよう進めていきたいと考えている。

その他の質問事項

- 公共施設等総合管理計画
- データ収集を施設カルテの書式で
- 地方創生事業の重要業績評価指標

小林 秀彦

(日本共産党)

保育料と給食費の負担軽減

質 子育て世代の家族は、子供の養育費や教育費の負担に追われている。市として支援の拡大のため保育料の負担の軽減、また、給食費の負担を半額等とするなど検討できないか。

答 4月から、保育所の保育料の算定基準が変更となるが、保育料を上げない経過措置を講じ、負担が増すことのないようにしたい。また、認定こども園の幼稚園部分に入園する生活保護受給世帯等を対象に、保育所に入所する低所得者世帯との負担バランスを考慮し、給食費を全額補助したいと考えている。

中学校までの医療費無料と給食費への助成

質 中学校卒業までの医療費の無料化が全国、全県の自治体にまで広がっている。ぜひ検討できないか。合わせて小・中学校の給食費への助成もできないか。

答 現行制度を中学校卒業まで拡充する場合、多額の一般財源が必要であり、現時点の実施は困難と考えているが、27年度に策定する地方版総合戦略の中で検討していきたい。学校給食費の保護者負担は、26年度で小・中学生合わせて約2億円であり、市の財政負担が大きいことから、給食費の助成は困難と考えている。

その他の質問事項

- 介護保険
- 大型七夕と観光拠点施設

議会運営委員会行政視察報告

◆視察月日 2月21日～22日

◆視察市 三重県名張市

◆視察項目

- ・議会改革の取り組みについて
- ・議会運営等について

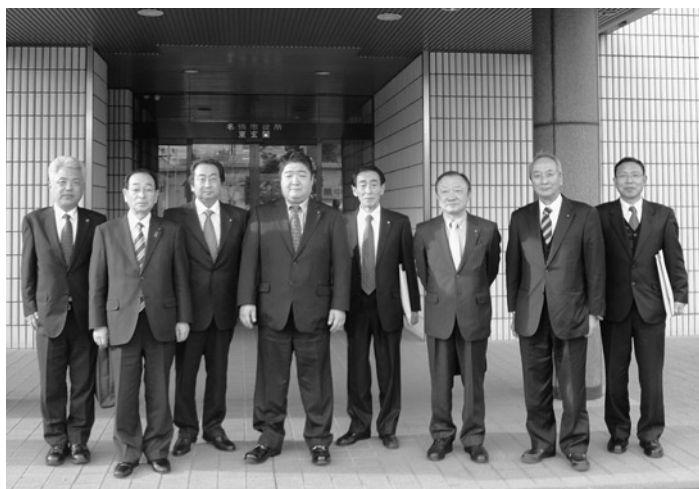
名張市議会の議員定数20人のうち、女性議員が6人で三重県下でもトップである。また、名張市子ども条例、名張市ばりばり食育条例、伊賀名張の酒・名酒で乾杯を推進する条例の3つの議会提案条例があり、いずれも順調に推進されてきている。今後も議会提案条例の検討を行っていききたいとのことであった。

議会改革の主なものとして、一問一答方式の導入、閉会中の常任委員会での継続審査の議決、名張市議会の議決すべき事件を定める条例制定、公務活動費のホームページでの公開、議員報酬の自主的な5%削減、表決が分かれた案件に対する各議員の賛否状況の市議会だよりへの掲載、本会議等に出席した際の費用弁償の廃止、正副議長選挙の立候補制、本会議のインターネット録画配信の導入、執行部の反問権の導入等が挙げられた。

議会改革の検討経過については、平成24年8月から議会改革検討委員会を設置し、平成25年12月

に議員9名からなる議会改革推進会議を設置して、全11回にわたり推進会議を開催して、議長へ報告書を提出した。

議会改革の一つであるインターネットによる録画配信の導入については、導入前は、一般質問の3日間のみ地元ケーブルテレビによる生中継が行われていたが、開かれた議会、市民への情報発信といった議会改革の観点から、平成25年12月定例会より実施している。



名張市役所にて

平成26年度 政務活動費を公表します

政務活動費は、議員の調査研究、その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議員個々に交付しています。

交付額は1人当たり月額1万円（年額12万円）です。ただし、平成26年4月の選挙で新たに当選した議員は、年額11万円です。

会派名	議員名	申請額	実績額	残 額	使 途 内 容
平政・公明党	渡邊正人	110,000	110,000	0	調査研究費／岡山県総社市、島根県雲南市／7月9～11日 ・障害者千人雇用事業（総社市） ・子育て王国まちづくり事業（総社市） ・定住施策の取り組み（雲南市） ・公民館を交流センターとして市長部局所管による生涯学習と地域振興への取り組み（雲南市） 【会派】
	落合範良	110,000	110,000	0	
	渡辺優子	120,000	117,660	2,340	
	針金勝彦	120,000	120,000	0	
	後藤 健	120,000	111,700	8,300	
	藤原良範	120,000	117,660	2,340	
よねしろ・立志会	小野 立	110,000	110,000	0	研 修 費／「議会活性化と政策形成の進め方研修会」 【小野、菅原、伊藤】 調査研究費／長野県松本市、塩尻市／10月8～10日 ・健康寿命延伸都市（松本市） ・松本市文書館（松本市） ・議会中継（塩尻市） ・会議録のインターネット公開（塩尻市）【会派】 資料購入費／「木材と文明」ほか 【小野】
	菅原隆文	120,000	102,350	17,650	
	庄司紘八	120,000	71,320	48,680	
	伊藤洋文	120,000	84,320	35,680	
改革のしろ	落合康友	110,000	84,060	25,940	研 修 費／「議会活性化と政策形成の進め方研修会」【会派】 「第1回現場みらい塾-地域のリーダー育成プログラム」 ／6月21～22日（千代田区） 「地方議会善政競争～分権時代の地方議会のあり方～」 ／10月4日（青森市）【以上安岡】 調査研究費／福島県会津若松市、山形県天童市／11月5～7日 ・会津まちづくり応援隊（会津若松市） ・まちなか賑わいづくりプロジェクト（会津若松市） ・中心商店街の空洞化対策（天童市） ・空き家対策（天童市）【落合、中田】 資料購入費／「新しい社会 公民」ほか 【中田】
	安岡明雄	120,000	120,000	0	
	畠山一男	120,000	24,700	95,300	
	中田 満	120,000	118,394	1,606	
希望	佐藤智一	110,000	81,440	28,560	研 修 費／「議会活性化と政策形成の進め方研修会」 広 報 費／会派チラシ 調査研究費／東京都千代田区、荒川区／1月28～30日 ・子育て支援事業（千代田区） ・日比谷図書文化館（千代田区） ・災害情報伝達システム（荒川区）【以上会派】
	安井和則	110,000	78,130	31,870	
	武田正廣	120,000	81,430	38,570	
日本共産党	菊地時子	120,000	0	120,000	研 修 費／「議会活性化と政策形成の進め方研修会」 調査研究費／北海道伊達市、苫小牧市／8月20～22日 ・障がい者支援施設の現状と課題等について（伊達市） ・市民自治によるまちづくりについて（苫小牧市） 【以上小林】
	小林秀彦	120,000	82,130	37,870	
市民の声	藤田克美	120,000	120,000	0	研 修 費／「議会活性化と政策形成の進め方研修会」 研 修 費／「市町村議会議員特別セミナー」／11月17～18日 （大津市） 調査研究費／京都府亀岡市／11月18日 ・公共施設マネジメント（亀岡市）【以上会派】
	渡辺芳勝	120,000	120,000	0	
イコールの会	原田悦子	110,000	0	110,000	

※【会派】会派に所属する全議員で実施、または支払ったものです。

※調査研究費・研修費に使用した場合は、議長に対し調査報告書が提出されます。また、資料購入費に使用した場合は、すべて領収書が添付されています。

※残額は市に返還されます。

総務企画委員会

質 債務負担行為の追加理由は。

答 指定管理施設の雇用安定を図るもので、対象職員1名につき賞与2カ月分を目処に指定管理料を引き上げるものである。

質 法人保育所特別保育事業費等補助金返還金の補正理由は。

答 延長保育に対する補助金だが25年度中に年度途中で新規児童受け入れなどにより補助要件の保育士の加配基準を満たさない月があった4施設について、該当月分の補助金返還分である。今後は毎月状況確認、現地調査を行う。

質 出会い創出支援事業の内容は。

答 婚活イベントに取り組む民間団体等に対して上限20万円、補助率10分の10、5回分を予定している。

質 地方版総合戦略策定業務の委託先と業務範囲は。

答 プロポーザル協議を予定し地域の実情を踏まえているか等を選考基準とする。委託先は調査分析等の業務のほか、戦略会議へ情報提供など策定までの業務支援となる。

質 消防団員費用弁償額の引き上げ額の理由は。

答 災害実態に見合った額の引き上げ要望を受け、合併前の単価水準や

周辺自治体とのバランスを勘案し引き上げるものである。

質 今後の過疎債の活用計画は。

答 合併特例債よりも充当率が有利であるため今後も有効に活用する。国に対し地方債計画における増額や活用期間延長を要望の必要性があるほか。来年度は28年度から32年度までの新計画を策定予定である。

質 普通交付税の積算における基準財政需要額と基準財政収入額の見込み及び公債費のうち、臨時財政対策債、刃地債、過疎債、合併特例債の交付税算入見込額は。

答 基準財政需要額は141億7千万円、基準財政収入額は55億1千万円と見込み、臨時財政対策債の振りかえ相当額9億2千万円を減額した77億円を普通交付税として見込んでいる。また、基準財政需要額に参入される臨時財政対策債等の合計は約15億円と見込んでいる。

質 特別交付税の今後の見直しは。

答 26年度と同額の9億円を見込んでいる。今後は地方交付税総額の6%から段階的に減じられ4%まで縮小することから増額は期待できない。

質 臨時職員増加による雇用の不安定化と定員適正化計画の見直しは。

答 通常、臨時職員は業務が増加する場合の事務補助として雇用するものであり1年以内としている。長期に必要とする場合は任期付職員で対

応している。適正化計画の見直しは検討時間が必要である。

質 広報紙の視覚障がい者や盲ろう者対応は。

答 目の不自由な方には申し込みにより声の広報を届けている。点字対応について要望は把握していないが担当課と協議したい。

質 現在の上水道消火栓で市内全域の消防水利は充足するのか。

答 ニッ井地区には貯水槽が多く設置されており、計画通り消火栓が設置されると充足率は現在の77・2%から3%上昇となる見込みである。今後も貯水槽、消火栓をバランスよく配置したい。

(佐藤智二)



総務企画委員会

庁舎整備特別委員会

質 新庁舎建設工事の当初予算は。

答 庁舎整備費27億6375万3千円の内訳は、工事管理業務委託料のほか、庁舎建設工事請負費、旧議事堂耐震補強工事請負費、外構工事請負費、什器類備品購入費等である。

質 庁舎建設工事を請け負った業者の労務管理については。

答 市では契約時に、労働災害保険加入証の添付を求めている。

質 免震装置については。

答 設計どおりの性能を満たす仕様の製品を設置することになっている。同等の製品を扱うメーカーは複数あり、どのメーカーを選定するかについては、今後、工事請負業者が選定することになる。

質 免震装置のゴムの耐用年数は。

答 加熱促進劣化試験で60年から80年耐えられることになっている。

質 旧議事堂耐震補強工事の概要は。

答 耐震補強工事は平成27年7月ごろから平成28年3月までを想定している。議事堂の内装改修の人造研ぎ出し仕上げ部分は特殊工事であり、現状と同じ仕上げは難しいことから、それに近い製品で復旧したい。

質 備品の購入は。

答 使用可能な備品は再利用したいと考えている。

(伊藤洋文)

文教民生委員会

質 健康づくり推進費のめんちょ
c 親子応援事業の概要は。

答 通常の妊婦健康診査に加え、産後1カ月の健康診査及び母乳育児相談3回分に對し助成するもので、秋田県産婦人科医学会からも提案されている事業である。

質 不登校対策の取り組み状況は。

答 現在市内の各学校では、欠席が3日続いた場合は保護者と連絡をとり、家庭訪問をしながら状況の確認を行っている。

質 能代市介護保険条例の一部改正について、要介護認定者数がふえる見込みの中で、今回の保険料率の改定で対応できるか。

答 ここ4〜5年、要介護認定者の各介護度の割合について顕著に重度化へと至っており、現在の認定者4265人のうち、介護サービスを利用している方が約78%であるが、割合もほとんど同じように推移してきている。10年先については心配な面もあるが考えられるが、29年度までの3年間については、保険給付の推移に大きな変動がなく、改定後の保険料率で対応できると考えている。

質 国民健康保険料の滞納状況と滞納世帯における医療費の状況は。

答 25年度の滞納額は5億9593

万1千円で、1923世帯となっている。そのうち、医療機関を受診している世帯が、972世帯で、医療費は4億1724万5千円となっている。

質 不妊治療費助成事業の内容は。

答 この事業は25年度から実施した事業で、特定不妊治療の助成内容は県の助成額以上の治療費が生じた場合、県事業の上乗せとして1回の治療につき15万円を上限に行っている。また、一般不妊治療は市独自の事業として1年度当たり10万円を限度に継続する3年間助成を行い、治療費の個人負担がばばないようになっている。

質 子ども館のトイレを洋式に改修するのは大型複合遊具の整備も考慮されたものなのか。

答 大型複合遊具を利用する方の利便性も考慮した上での改修になる。また、トイレを利用する際、道路を横断する必要があるが、その安全対策の必要性については、関係する部局と相談や協議を行っている。

質 学校給食費が昨年度の予算に比べ増額となっているが。

答 食物アレルギーの児童生徒が増加していることを踏まえ、27年度から学校給食の民間委託業務の中にアレルギー対応の職員1名を増員することになっている。

(渡邊正人)

産業建設委員会

質 移住定住支援費として309万5千円の追加計上であるが概要は。

答 ハローワークに登録の求職者や高校生が就職に役立つ資格取得に要する経費を補助するもので補助率2分の1、上限を10万円とし、障がい者には補助率を優遇する。

質 健康野菜づくり支援事業の実証試験の概要は。

答 キクイモは6アール実施、十分な収量を得たが収穫後、傷みが早く出荷までの工夫が必要である。

質 有機・特別栽培現地実証展示事業の実績は。

答 鬼神地区55、切石地区20アールを実施、有機栽培米のニーズはあるが除草作業等で相当な労力が必要で、それに見合った価格で販売できれば成立する。

質 プレミアム付き商品券発行事業の概要は。

答 一般分として1セット1万2000円分の券を1万円で、また子育て低所得世帯には1セット3000円分の券を2000円で販売、それぞれに購入上限を設定し、先着順に販売し完売次第終了する予定である。

質 下水道使用料計画は。

答 28年度以降は、純利益が見込めない状況にあるので、市としては使用料改定が必要と判断された場合、過去の事例も参考に検討し、28年度当初から新たな使用料でお願いしたいと考えている。

いと考えている。

質 農業夢プラン事業の補助率は。

答 県の補助率は従来のままであるが、市では複合経営、畑作経営を一層進めていく考えに立ち、従来6分の1から4分の1に上げた。

質 能代みようが産地維持対策事業の概要は。

答 産地ブランドを維持し所得の向上を図るため種苗費や排水工事費、また根茎腐敗病防除薬剤費に對し補助する。

質 林業専用道路整備事業の取り組みは。

答 国は、林道に比べコストが低い林業専用道路の路網整備を推進している、市としても積極的に整備を進めていく。

質 旧料亭金勇の音響設備の整備は。

答 小規模修繕は指定管理者が、大規模修繕は市が対応することになるが、音響設備も含め指定管理者と連携し検討していく。

質 街灯設置については、県道でも市で対応できるか。

答 要望があれば状況を確認し、必要があれば設置することとしている。

質 住宅リフォーム支援事業、27年度から複数回も対象になるか。

答 工事年度、工事箇所が違えば事業開始から補助金の合計利用額が限度額の20万円に達するまで複数回利用できる。

(落合範良)

議長の主な活動内容

(1月～3月)

- ・県知事と県教育長へ意見書提出
- ・常盤地区合同厄年祓祭
- ・能代市合同厄年祓祭
- ・第2回秋田県議長会定例会
- ・秋田県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会、議会定例会、臨時会
- ・能代市栄光賞授与式
- ・能代山本広域市町村圏組合議会
- ・山本組合総合病院運営委員会
- ・常盤小学校卒業式
- ・市制施行記念能代市表彰式

議長の交際費を公開します《1月～3月分》

・能代市消防団能代第12分団 消防出初式祝賀会	5,000円
・能代商工会議所新春のつどい	5,000円
・秋田銀行能代支店・能代南支店合同新年交歓会	5,000円
・能代青年会議所新年祝賀会	5,000円
・二ツ井町商業協同組合新春の集い	5,000円
・二ツ井町観光協会新年会	5,000円
・能代市議会議員亡父 葬儀香典	10,000円
・向能代地区合同新年会	5,000円
・能代市体育協会新春の集い	5,000円
・木高研・推進機構・行政と木材関連業界との交流会	5,000円
・北都親交会	5,000円
・二ツ井藤里地区安全協会通常総会・懇親会	5,000円
・風の松原自然エネルギー(株) 安全祈願祭・直会	5,000円
・山本組合総合病院運営委員会懇親会	5,000円
・能代山本北都会懇親会	5,000円
・能代市火災予防組合連合会火災予防功労表彰式懇談会	5,000円
・能代山本医療福祉総合エリアを守り育てる友の会全員懇談会・懇親会	5,000円
・能代・山本郡内郵便局長との意見交換会	5,000円
・由利本荘市10周年記念祝賀会	3,000円
・能代市議会議員亡妻 葬儀香典	20,000円
・能代商工会議所通常議員総会懇親会	5,000円

詳しくは第1庁舎の行政情報コーナーで閲覧できます。

《意見書の提出》

今定例会では、2件の意見書を可決し、関係行政庁へ提出しました。

◆雇用創出と安定に資する政策の実施を求める意見書

◆介護報酬の引き下げに反対し、介護事業所の経営安定と介護労働者の処遇改善を求める意見書提出
※意見書とは：自らの自治体の公益に関する事柄において、当該自治体だけでは対処できない場合など、議会が関係行政庁などに対して提出できる、議会の意見をまとめた文書

【議会の傍聴しませんか】

6月定例会の予定は左の表のとおりです。ごなくても傍聴できますのでお気軽においでください。備え付けの「傍聴者名簿」に住所・氏名を記入して、傍聴席へお入りください。

6月定例会の予定

(招集場所：二ツ井町庁舎議場)

- 2日(火)…開会・提案説明
- 8日(月)～10日(水)
……一般質問・議案の質疑
- 11日(木)～12日(金)
……常任委員会
- 15日(月)
……庁舎整備特別委員会
- 19日(金)……議決・閉会

会議の日程及び開議時刻(午前10時)は変更する場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

厳寒の季節も過ぎ、春の日差しが心地よく感じられる、今日この頃であります。

市議会では3月の定例会も終わり、いよいよ新年度が始まります。議会だよりも今回より若干ですが、ページ数をふやし、市民の皆様が見やすいような工夫や、定例会での審議内容の他、定例会以外の議員の活動状況等も、丁寧に掲載するなど配慮したところです。

ページがふえたとは言え、限られた紙面であり、伝えきれない部分はあると思いますが、今後とも、より多くの市民の方々に愛読いただき、御理解いただけるよう、内容の充実と、見やすい、分かりやすい、を心がけ編集に当たってまいります。

(落合範良)

【御意見・御感想をお寄せください】

のしろ市議会だより「わたしのまち」をのろになった皆様の御意見・御感想をお寄せください。

〒018-3192

能代市二ツ井町字上台1番地1

能代市議会事務局宛て

議会だより編集委員会

委員長 伊落 渡邊 合
副委員長 藤合 正洋
委員 佐藤 悦子
委員 菊田 子
委員 原田 子
委員 一子